

2017年度決算 2018年度経営計画

説明会

2018年5月15日

空気・信頼そして未来、
見えないものを大切にします。

2017年度の業界動向

- 受注環境は、東京オリンピック・パラリンピックに向けたインフラ整備・首都圏地区再開発等により拡大傾向が続く
- 技能労働者・技術者不足は建設業界の構造的課題
- 長時間労働問題への取り組み
- 働き方改革に対する取り組み
- AI, IoTを活用した生産性向上への取り組みは不可欠



「SNK Value Innovation 2020」をスタート

目次

I 2017年度 決算

1. 連結決算の概要

II 2018年度 業績見通し

1. 業績見通し

2. 中期経営計画の目標修正

3. 利益配分に関する基本方針

III 中期経営計画の進捗成果と今後の展望

1. 成長戦略の成果と見通し

1. 連結決算の概要(1)

|| 受注高、繰越高

(百万円)

科目	2016年度	2017年度	(前年比額)	(前年比率)
受注高	111,435	114,320	(+2,884)	(+2.6%)
繰越高	84,486	87,064	(+2,577)	(+3.1%)

1. 連結決算の概要(2)

|| 完工高、利益

(百万円)

科目	2016年度	2017年度	(前年比額)	(前年比率)
完工高	101,202	111,742	(+10,540)	(+10.4%)
完工総利益	10,899	11,956	(+1,057)	(+9.7%)
完工総利益率	10.8%	10.7%	—	(△0.1%)
営業利益	3,897	4,274	(+376)	(+9.7%)
経常利益	4,217	4,644	(+426)	(+10.1%)
当期純利益	2,934	3,449	(+514)	(+17.5%)

1. 連結決算の概要(3)

貸借対照表

(百万円)

資産の部	2017年 3月末	2018年 3月末	増 減
現金預金	7,826	9,728	1,901
受取手形・ 完工未収入金等	48,864	57,496	8,631
有価証券	501	300	△200
未成工事支出金等	1,147	1,195	48
繰延税金資産	1,475	1,485	9
その他	980	2,508	1,527
貸倒引当金	△239	△290	△51
流動資産計	60,556	72,423	11,866
建物・構築物等	2,585	2,805	219
土地	920	917	△3
無形固定資産	444	543	99
投資有価証券	20,121	21,359	1,237
その他	3,386	1,605	△1,781
貸倒引当金	△95	△87	7
固定資産計	27,363	27,143	△220
資産合計	87,920	99,566	11,645

負債・純資産の部	2017年 3月末	2018年 3月末	増 減
支払手形・工事未払金	28,299	34,576	6,277
短期借入金	7,834	9,830	1,995
未成工事受入金	1,099	2,316	1,216
工事損失引当金	1,036	718	△317
その他	5,343	4,885	△458
流動負債計	43,613	52,327	8,714
長期借入金	777	409	△368
繰延税金負債	2,709	3,218	509
その他	1,050	591	△458
固定負債計	4,536	4,219	△317
負債合計	48,150	56,547	8,396
株主資本	32,478	34,715	2,236
その他有価証券 評価差額金	6,959	7,787	827
為替換算調整勘定等	332	516	184
純資産合計	39,770	43,019	3,248
負債・純資産合計	87,920	99,566	11,645

1. 連結決算の概要(4)

受注高

(百万円)

分野別受注高			2016年度	2017年度	(前年比)
個別	国内一般	・新築	47,888	39,801	(△16.9%)
		・リニューアル	41,966	45,930	(+9.4%)
	原子力		9,531	12,058	(+26.5%)
個別受注高			99,386	97,790	(△1.6%)
連結	国内		7,179	7,441	(+3.6%)
	海外		4,869	9,088	(+86.6%)
連結受注高			111,435	114,320	(+2.6%)

1. 連結決算の概要(5)

分野別受注の概要

- 新築分野の受注高減は、前年度の首都圏再開発、産業案件の反動減、受注を予定していた案件の期ズレにより、16.9%減
- リニューアル分野の受注高は、保健・産業ともに好調で9.4%増
- 原子力分野は、新規制基準対応、福島廃炉関連の案件が好調で、26.5%増
- 国内関係会社は、日宝工業、新日空サービスともに、計画通りの進捗で3.6%増
- 海外関係会社は、モルジブ大型リゾートホテルの受注により、86.6%増

1. 連結決算の概要(6)

|| 完工高

(百万円)

分野別完工高			2016年度	2017年度	(前年比)
個別	国内一般	・新築	33,220	44,448	(+33.8%)
		・リニューアル	45,019	42,848	(△4.8%)
	原子力		9,118	8,802	(△3.5%)
個別完工高			87,358	96,099	(+10.0%)
連結	国内		5,110	9,568	(+87.2%)
	海外		8,732	6,074	(△30.4%)
連結完工高			101,202	111,742	(+10.4%)

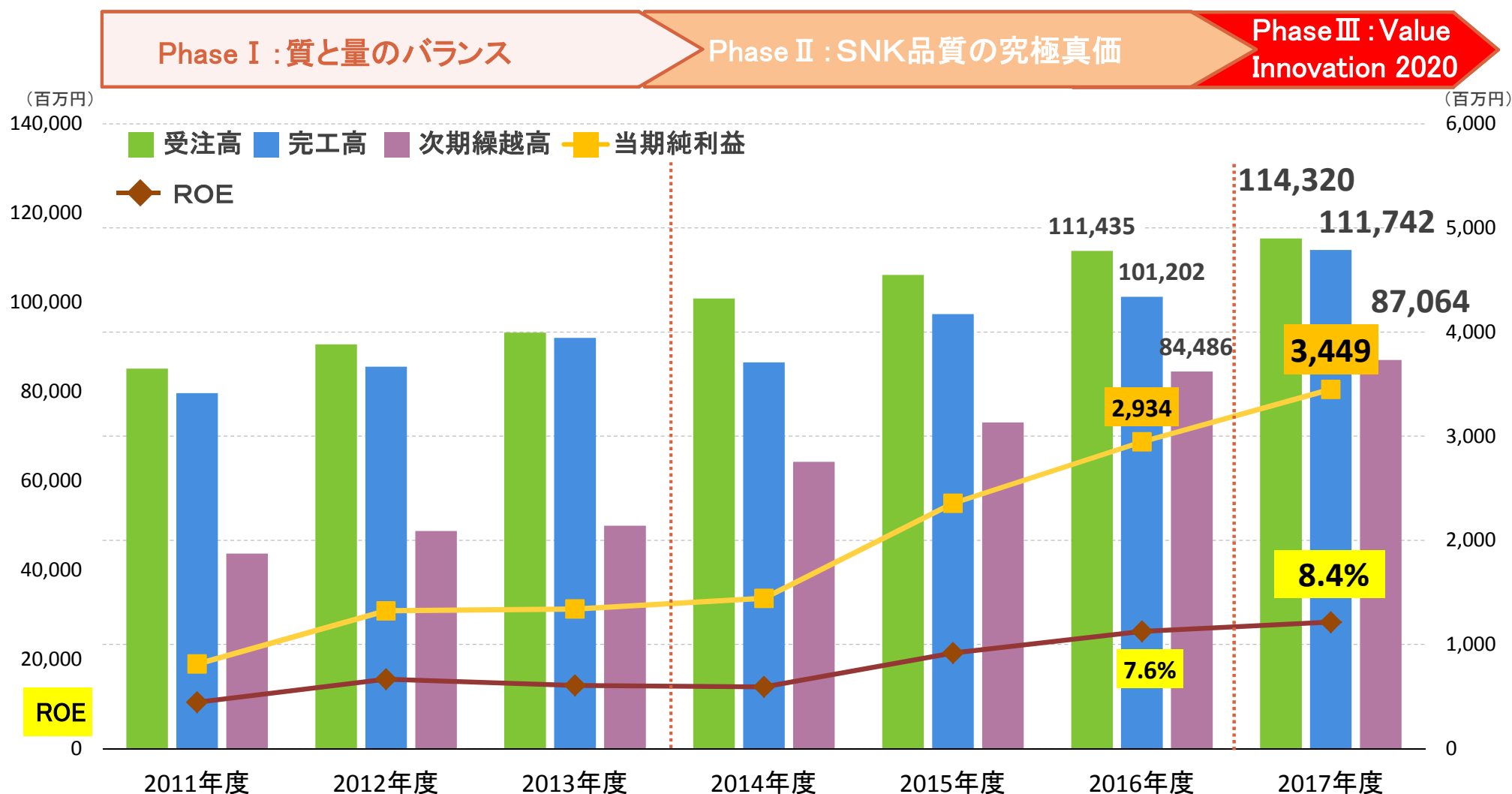
1. 連結決算の概要(7)

分野別完工の概要

- 新築の完工高は、大型産業案件の完成、
首都圏再開発案件の進捗が順調に進み、33.8%増
- リニューアルは、前年度の大型熱源改修案件の反動で4.8%減
- 原子力は、新規規制基準対応案件の期ズレで3.5%減
- 国内関係会社は、日宝工業の大型改修案件が完成し87.2%増
- 海外関係会社は、大型案件の進捗遅れにより、30.4%減

1. 連結決算の概要(8)

2011年度からの中期経営計画の業績



1. 連結決算の概要(9)

決算のポイント

- 受注高は、8期連続の増
- 繰越高は、8期連続の増
- 完工高は、3期連続の増
- 当期純利益は、7期連続の増で創業以来の最高益
- ROEは、8.4%



中期経営計画初年度の計画を達成

1. 業績見通し(1)

受注高

(百万円)

分野別受注高			2017年度 実績	2018年度 見通し
個別	国内一般	●新築	39,801	42,000
		●リニューアル	45,930	47,000
	原子力		12,058	9,000
個別受注高			97,790	98,000
連結	国内		7,441	7,500
	海外		9,088	9,500
連結受注高			114,320	115,000

1. 業績見通し(2)

|| 完工高

(百万円)

分野別完工高			2017年度 実績	2018年度 見通し
個別	国内一般	●新築	44,448	44,000
		●リニューアル	42,848	46,500
	原子力		8,802	9,000
個別完工高			96,099	99,500
連結	国内		9,568	7,000
	海外		6,074	8,500
連結完工高			111,742	115,000

■ II. 2018年度 業績見通し

1. 業績見通し(3)

■ 損益見通し

(百万円)

損益	2017年度 実績	2018年度 見通し
完工高	111,742	115,000
完工総利益	11,956 10.7%	12,700 11.0%
販管費及び 一般管理費	7,682 6.9%	7,700 6.7%
営業利益	4,274 3.8%	5,000 4.3%
経常利益	4,644 4.2%	5,200 4.5%
当期純利益	3,449 3.1%	3,700 3.2%

2. 中期経営計画の目標修正

|| 中期経営計画の目標

(百万円)

	2018年度	2019年度	
	見通し	当初目標	修正目標
完工高	115,000	120,000	120,000
当期純利益	3,700	3,400	4,000
ROE	8.5%以上	—	8.5%以上

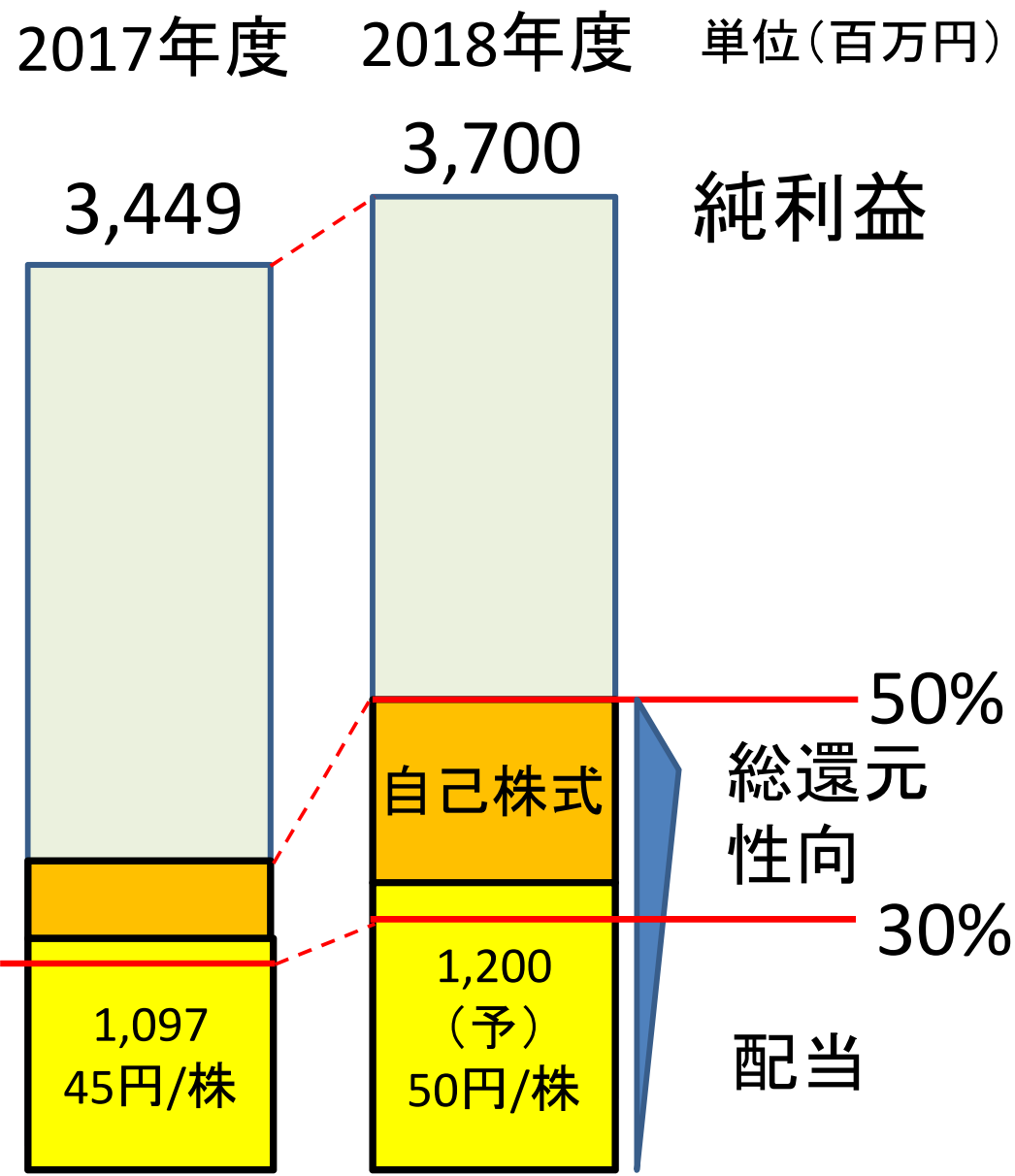
3. 利益配分に関する基本方針

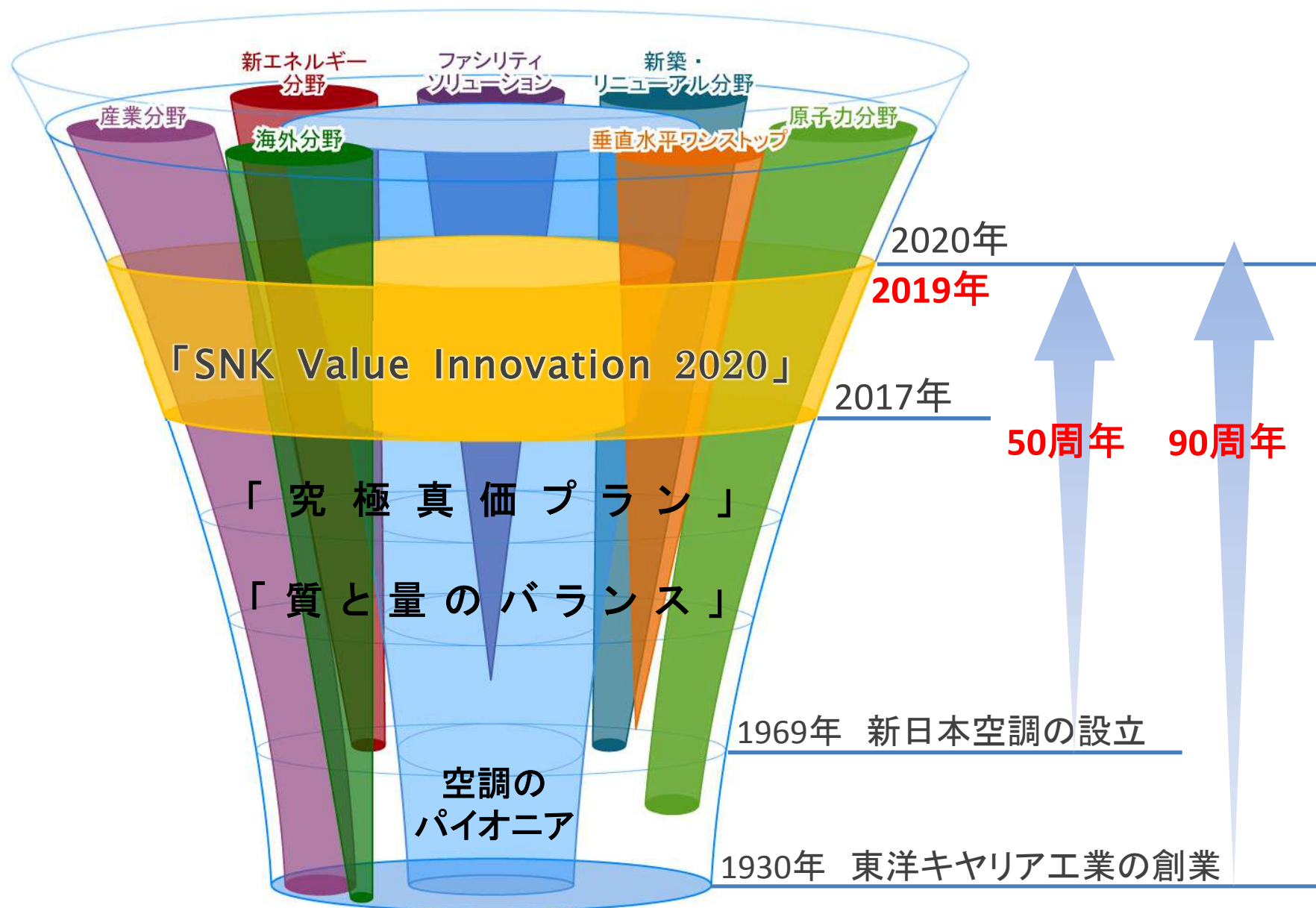
基本方針

総還元性向50%を指標とし、

- 配当については、
連結配当性向30%以上
- 自己株式取得は、
発行済株式総数の10%を
上限に

資本効率の向上と
機動的な財務政策の実現を目的
とし、今後も弾力的に実施する。





【SNK Value Innovation 2020】

基本方針

地球環境の保全と持続可能な地球社会の実現に貢献する
環境ソリューションカンパニーとして、顧客や社会の要請に応え、
2020年代への持続的成長と**新たな企業価値の創造**を目指す

成長戦略

顧客ロイヤルティの向上に向けた
成長戦略の展開と推進

安全・品質確保と
生産性向上に向けた
設計施工技術と情報技術の融合

基盤戦略

透明性の高い経営基盤の構築と
社会ニーズに沿った経営資源活用の健全化

1. 成長戦略の成果と見通し(1)

東京オリンピック・パラリンピック以降の見通し

- 2020年以降の首都圏地区の供給の見通し
都心中心部では、複数の大型開発が集中する見込み
- 首都圏開発案件の大型化への取組み
スマートシティ、エネルギー需要家連携、需給連携制御

1. 成長戦略の成果と見通し(2)

東京オリンピック・パラリンピック以降の見通し

➤ 建設ストック、公共インフラ更新需要

2方向ワンストップの継続

- ・新日空サービスとの協働による垂直ワンストップ強化
- ・日宝工業との連携による水平ワンストップの事業拡充

高まるリニューアル需要に応える3Dレーザー計測、BIM化対応

1. 成長戦略の成果と見通し(3)

■ 省エネルギー対応、 第4次産業革命によるビッグデータ、クラウド化

➤ 省エネルギー対応

再生可能エネルギーを活用したソリューション提案の推進

ZEB化ソリューションとZEBプランナー登録制度の活用

1. 成長戦略の成果と見通し(4)

■ 省エネルギー対応、 第4次産業革命によるビッグデータ、クラウド化

➤ 第4次産業革命

IoT、ビッグデータ、人工知能、ロボットに欠かせないクラウドデータセンターは、国内外で多数の実績があり、流体解析、システムシミュレーション技術を提供データセンターのシミュレーションを効果的に検証する専用実験施設の開設

1. 成長戦略の成果と見通し(5)

Ⅱ 原子力分野、海外分野

➤ 原子力分野

新規規制基準対応、安定化や廃炉に向けた取り組みを継続

➤ 海外分野

3現地法人体制の流動性を高めた展開

グローバル顧客との国内外連携による

日本、アジア両面サポート

1. 成長戦略の成果と見通し(6)

■ 先端医療、医薬分野等ライフソリューション対応、健康志向

- 先端医療、医薬分野に代表されるライフソリューション対応
治験環境と空調技術の融合、再生医療向けユニット開発
- 健康志向
空調業界におけるナノ技術、ウイルス検知や
気流制御による安全性確保に向けた技術展開

1. 成長戦略の成果と見通し(7)

働き方改革、安全品質確保と生産性向上、ICTを活用したデジタル変革

➤ 働き方改革、安全品質確保と生産性向上

ワーキングイノベーション室の開設

・現場の業務仕分、工事業務管理の効率化・省力化

システムの開発と運用

トラブル事例解析による安全・品質管理

現場に適したポータルサイト、ビジネスチャットの運用、

情報端末の配備

1. 成長戦略の成果と見通し(8)

働き方改革、安全品質確保と生産性向上、 ICTを活用したデジタル変革

➤ ICTを活用したデジタル変革

マーケット、顧客の求める最適なビジネスモデルへ進化、
変革させる全社活動の推進

RPAの導入準備と運用

1. 成長戦略の成果と見通し(9)

機動的な資本政策、ワークライフバランス、ESG経営

➤ 機動的な資本政策

自己株式取得の実施

➤ ワークライフバランスの追求

働き方の多様性としてテレワーク、フレックスタイムの
導入準備

➤ ESG経営に向けた体制の構築

本当に大事なもののほど、目には見えないのかもしれない。



(注) 本資料における予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

空気・信頼そして未来、見えないものを大切にします。



新日本空調株式会社

決算に関するご質問

弊社ホームページ【<http://www.snk.co.jp>】

SEARCH 新日本空調

GO

①「お問合せ」をクリック



②「IRに関するお問合せ」からメール送信願います。



お問合せ先: 経営企画本部 企画部 広報課 星野昌亮

電話: (03) 3639-2701 (代表)

FAX: (03) 3639-2734